

令和4年度シラバス（数学探究）

学番56 新潟県立八海高等学校

教科(科目)	数学探究	単位数	4単位	学年(コース)	3学年(普通コース選択)
使用準教科書	『最新 数学Ⅰ』（数研出版）、『最新 数学A』（数研出版）、『最新 数学Ⅱ』（数研出版）、『最新 数学B』（数研出版）				
副教材等	『改訂版 リンク 数学演習Ⅰ・A+Ⅱ・B 受験編』（数研出版）				

1 学習目標

数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、事象を数学的に考察し表現する能力を高めるとともに、習得した知識や技能を活用して課題を探究することをおして、数学の有用性を実感させ、主体的に判断し、数学を活用する態度を育成する。

2 指導の重点

- ①既習事項の総合的な復習
- ②他の単元と関連させた総合的な考察
- ③適切なテーマによる課題学習

3 学習計画

月	単元名	教材	学習領域	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4	数学Ⅰ 第1章 数と式 第2章 2次関数	準教科書 副教材	approach basic challenge	問題演習・発表・考察	12	授業の取組 発表の様子 単元テスト
5	数学Ⅰ 第3章 図形と計量 第4章 データの分析	準教科書 副教材	approach basic challenge	問題演習・発表・考察 (2次関数とデータ分析の概念を融合させた学習)	14	授業の取組 発表の様子 単元テスト
6	数学A 第1章 場合の数と確率 第2章 図形の性質	準教科書 副教材	approach basic challenge	問題演習・発表・考察 (場合の数と確率を日常生活に生かす)	14	授業の取組 発表の様子 単元テスト
7	数学A 第3章 整数の性質	準教科書 副教材	approach basic challenge	問題演習・発表・考察	14	授業の取組 発表の様子 単元テスト
9	数学Ⅱ 第1章 式と証明 第2章 複素数と方程式	準教科書 副教材	approach basic challenge	問題演習・発表・考察	16	授業の取組 発表の様子 単元テスト
10	数学Ⅱ 第3章 図形と方程式 第4章 三角関数	準教科書 副教材	approach basic challenge	問題演習・発表・考察	16	授業の取組 発表の様子 単元テスト
11	数学Ⅱ 第5章 指数関数と対数関数 第6章 微分法と積分法	準教科書 副教材	approach basic challenge	問題演習・発表・考察 (三角関数と微分法、積分法の融合させた学習)	16	授業の取組 発表の様子 単元テスト
12	数学B 第1章 平面上のベクトル 第2章 空間のベクトル	準教科書 副教材	approach basic challenge	問題演習・発表・考察 (平面上のベクトルと空間のベクトルを日常生活で生かす考察)	12	授業の取組 発表の様子 単元テスト
1	数学B 第3章 数列	準教科書 副教材	approach basic challenge	問題演習・発表・考察	10	授業の取組 発表の様子 単元テスト
2	数学ⅠAⅡB	準教科書 副教材	まとめの問題	問題演習・発表・考察	4	授業の取組 発表の様子 単元テスト

計128時間（55分授業）

4 課題・提出物等

- ・予習、復習
- ・演習時に発表

5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
数学的活動を通して、数学の論理や体系に関心をもつとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用している。	数学的活動を通して、数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えている。	事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、よりよく問題を解決している。	数学における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、知識を身に付けている。
以上の観点を踏まえ ・授業の取組（授業態度、発表や討論の様子、学習活動への参加状況等） ・単元テスト 等から総合的に評価する。			

6 担当者からの一言

数学Ⅰ・Aの基本事項の確認を重点的に行った上で数学Ⅱ・Bの内容を扱います。approachを確認した後、basic、challengeに取り組みます。また、他の単元との関連について考え、様々な別解を考えて総合的・多角的に問題を扱っていきます。毎回、発表やテストがあるので、予習、授業、復習のサイクルをしっかりと確立し、授業で学習したことを定着させてください。